



新乃白ポンプ場・小水力発電 平成29年(2017年)～稼働

新乃白ポンプ場は、忌部浄水場で作った水道水、日量約6,000m³余を大庭配水池に送水している。

忌部浄水場との標高差が約20mあることから、ポンプ井に流入する際の位置エネルギーを有効に活用した小水力発電（17kw）設備を設置したもので、環境省の補助事業で実施した。

新乃白ポンプ場小水力発電	
型式	ポンプ逆転水車型
発電機	永久磁石式同期発電機
出力	17kw
年間発電量見込	53,000kWh
電力量割合	8.5%（発電量/所内電力）